

2012年12月期(2012年度)第1四半期決算説明資料

2012年8月10日

東洋ゴム工業株式会社

資料の内容

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要
2. 2012年12月期(2012年度)通期業績予想
3. 補足資料

本資料に掲載されている業績予想や計画などの将来にわたる部分については、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。

従いまして、実際の業績は、さまざまな要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことを十分にご認識の上、ご活用下さい。

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要 ①

■ 決算期（事業年度の末日）の変更について

2012年12月期は決算期変更の経過期間となることから、連結対象期間が変則的な内容となっています。本資料に示します第1四半期の実績に関するデータは、以下のとおりとなっていますので、十分にご留意下さい。このため、対前年同四半期増減率については記載していません。

	2012年度(2012年12月期) 第1四半期	2011年度(2012年3月期) 第1四半期
国内連結対象会社	2012年4-6月(3ヶ月)	2011年4-6月(3ヶ月)
海外連結対象会社	2012年1-6月(6ヶ月)	2011年1-3月(3ヶ月)

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要 ②

■2012年12月期 第1四半期業績ハイライト

◆経営環境

- * 北米市場 : 景気後退と円高の継続(1ドル昨年度82円→本年度81円)
- * 欧州市場 : 景気停滞と大幅なユーロ安(1ユーロ昨年度118円→本年度105円)
- * 国内市場 : 震災の反動 エコカー補助金再開で 新車販売が前年を大きく上回った
- * 原材料価格 : 天然ゴム価格を中心として 落ち着いた価格推移となった

◆取り組み

- * 震災からの完全復旧により 対前年で仙台工場の稼働は大きく回復
- * 中国工場にて中国市場向けタイヤの本格生産を開始(5月)
- * マレーシア工場の建設開始(5月)
- * 低燃費タイヤに関する取り組み
 - 👉 日本初の「AAA-b」商品 **NANOENERGY 1** の発売(2月)に
引き続き サイズを充実した「AAA-c」商品 **NANOENERGY 2**
を全10サイズで発売(6月)
 - 👉 最高等級「AAA-a」を達成した **NANOENERGY 0** の
日本市場初投入を発表(6月)



NANOENERGY 0

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要 ③

■2012年12月期 第1四半期実績

(百万円)	2012年度 第1四半期 実績	2011年度 第1四半期 実績
売上高	120,474	70,352
営業利益	3,529	3,155
経常利益	2,253	2,553
当期純利益	1,252	853
為替 レート	ドル	81円
	ユーロ	105円

本年度は、決算期変更の経過期間となることから、当期第1四半期連結対象期間については、

国内連結対象会社は3ヶ月間
(2012年4~6月)、
海外連結対象会社は6ヶ月間
(2012年1~6月)

を対象期間としています。
このため、対前年同四半期増減率については記載していません。

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要 ④

■ 各事業の市場別トピックス

【タイヤ事業】

市場		トピックス
国内	新車用	エコカー補助金制度の再開などにより順調に推移
	市販用	景気の持ち直しに伴い、乗用車用タイヤ・ライトトラック用タイヤの販売が増加
海外	北米	景気後退などの影響を受け販売は低調に推移
	欧州	震災による供給本数の減少から回復するも景気後退により低調に推移
	その他	販売量・売上高ともに順調に推移

【ダイバーテック事業】

輸送機器分野	震災・タイ洪水被害からの回復で国内外の自動車生産・販売増加に伴い、順調に推移
断熱資材分野	建築用スプレーで関東・関西を中心に大型物件を受注
防水資材分野	国内景気の持ち直しに伴い販売は増加

1. 2012年12月期(2012年度)第1四半期決算概要 ⑤

■事業セグメント別 第1四半期実績

2012年度は決算期変更の経過期間となり、当期第1四半期連結実績の対象は、国内3ヶ月間(2012年4~6月)、海外6ヶ月間(2012年1~6月)となります。

●売上高		●営業利益		
(百万円)	2012年度第1四半期 売上高 実績	2011年度第1四半期 売上高 実績	2012年度第1四半期 営業利益 実績	2011年度第1四半期 営業利益 実績
タイヤ	96,448	53,787	2,428	2,902
ダイバーテック	24,015	16,542	1,080	127
その他	73	85	34	30
調整額	△63	△62	△14	94
合計	120,474	70,352	3,529	3,155

※売上高には、セグメント間の内部売上高または振替高を含む。 ※セグメント利益の調整額は、セグメント間取引の消去額等を含む。

■所在地セグメント別 第1四半期実績

2012年度は決算期変更の経過期間となり、当期第1四半期実績における「北米、その他」は、2012年1~6月(6ヶ月)を連結対象期間としています。

●売上高		●営業利益		
(百万円)	2012年度第1四半期 売上高 実績	2011年度第1四半期 売上高 実績	2012年度第1四半期 営業利益 実績	2011年度第1四半期 営業利益 実績
日本	39,300	29,905	2,076	659
北米	52,656	27,012	1,858	1,388
その他	28,517	13,436	△274	898
消去または全社	—	—	△131	210
合計	120,474	70,352	3,529	3,155

2. 2012年12月期(2012年度)通期業績予想

■2012年12月期 業績予想 (据置き)

(百万円)	2012年度 (4-12月) 予想	2011年度 (4-3月) 実績
売上高	304,000	320,569
営業利益	15,200	12,893
経常利益	12,500	10,754
当期純利益	7,900	6,704
為替レート	ドル 80円 ユーロ * 100円	79円 109円

2012年度は決算期変更の経過期間となり、通期については、国内の連結対象会社は「9ヶ月間(2012年4~12月)」、海外の連結対象会社は従来どおり「12ヶ月間(2012年1~12月)」を連結対象期間とした予想数値となっています。

	為替感応度
US\$	2.7億円/年
€	0.9億円/年

(経常利益ベースで
1円の変動につき)

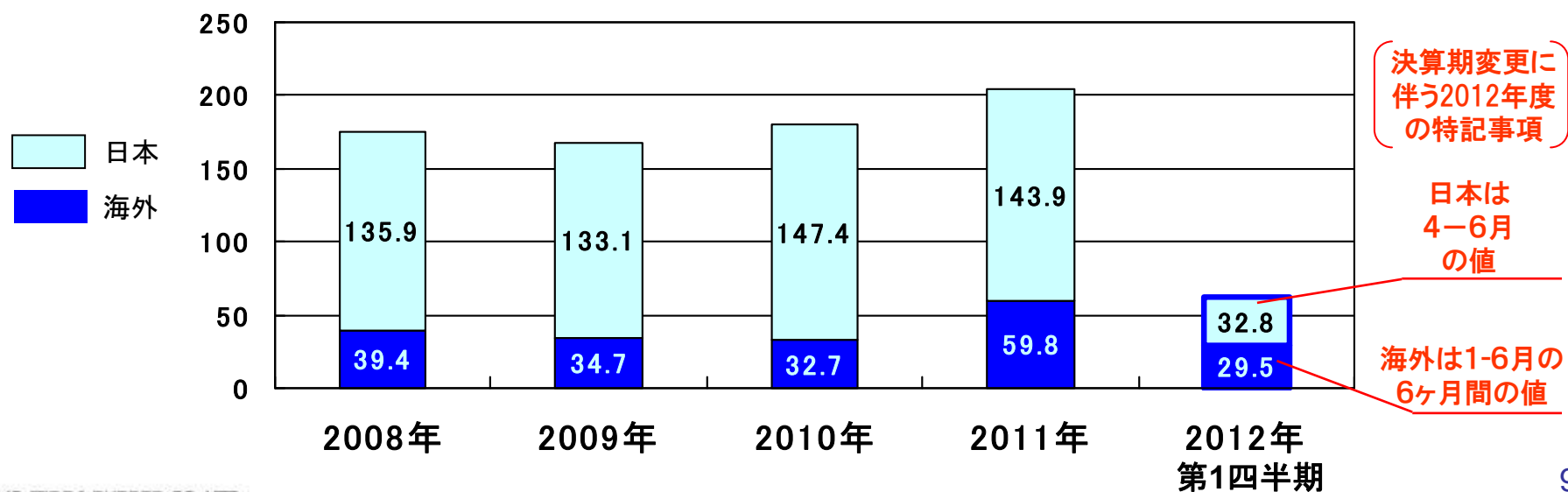
*前提となるユーロの想定レートを100円に見直した。

3. 補足資料 ①

◆タイヤ生産量（新ゴム量）の推移（単位:千トン）

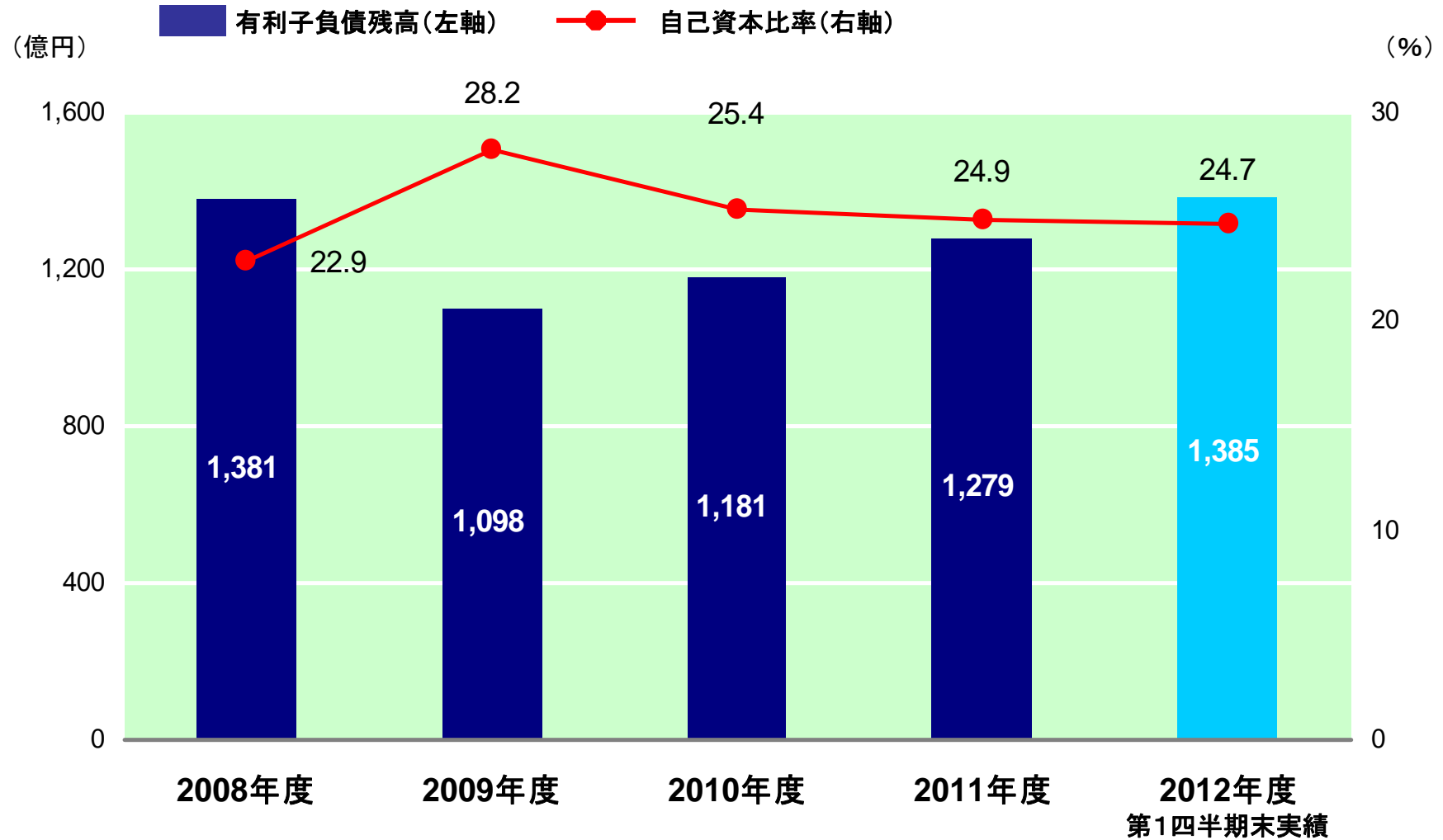
日本の対象期間は4-6月の3ヶ月間
海外の対象期間は1-6月の6ヶ月間です。

	2008年度	2009年度	2010年度	2011年度	2012年度 第1四半期 実績
日 本	135.9	133.1	147.4	143.9	32.8
海 外	39.4	34.7	32.7	59.8	29.5
合 計	175.3	167.8	180.1	203.7	62.3



3. 補足資料 ②

◆有利子負債残高と自己資本比率の推移



※ ご登録いただきますと、Eメールにて
随時、タイムリーに当社の情報をご案内させていただきます。

【TOYO TIRESメールニュース】

配信内容

- 1. プレスリリース
- 2. IR関連ニュース
決算情報
業績修正お知らせ等
- 3. その他
環境・品質・経営に
関するお知らせ

The screenshot shows the TOYO TIRES website. The navigation menu on the left includes: 企業情報, ニュース, 株主・投資家の皆様へ, CSRの取り組み, 採用情報, タイヤ情報, Team TOYO TIRES DRIFT, 化工品情報, 自動車部品情報, and English Site. The 'メールニュース配信ご登録' button is highlighted in pink. The main content area features an article titled 'モノづくりへの想い' with a large image of a tire and a field. Below this is a 'プレスリリース' section with a list of news items dated from 2012.06.27 to 2012.06.14. A search bar is visible at the bottom of the page.

メールニュース配信のご登録ボタン
当社ホームページ (<http://www.toyo-rubber.co.jp/>) よりご登録いただけます

TOYO TIRES
driven to perform